



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

高校吹奏楽部 マーチングコンテスト東京都大会 金賞! 全国出場!

放送部 星野光希さん(中3) 第39回NHK杯全国中学校放送コンテスト出場!

ダンス部 新人大会Hip Hop部門 中・高 ダブルで1位!

弓道部 有坂沙紋さん(高3) 関東大会出場!

中等部吹奏楽部 東日本大会出場決定!

陸上競技部 山田南さん(高1) 女子三段跳び 全国大会出場決定!



～ マーチングコンテスト東京都大会を終えて～

マーチングリーダー 3年1組 大井 杏南

私たち吹奏楽部は8月28日に行われた全日本マーチングコンテスト東京都大会において金賞を受賞し、11月20日に大阪城ホールで行われる全国大会に推薦していただきました。このような結果が得られたのは校長先生をはじめ、教職員の先生や仲間など、たくさんの方々をサポートしてくださったおかげです。本当にありがとうございました。本番では練習の成果を発揮し、素晴らしい演奏ができたと思っています。ですが、課題はまだたくさんあります。全国大会でも嬉し涙が流せるように、日々の努力を怠らず、これからも全力で頑張っていきます。たくさんの応援、そしてサポートをありがとうございました。

「2023年度 東海大学付属学校推薦型選抜適性審査」の結果、 32名が推薦候補者に決定

東海大学の付属学校推薦型選抜について、6月4日(土)に児童教育学部児童教育学科と教養学部芸術学科、11日(土)に医学部医学科、7月9日(土)に医学部看護学科、7月23日(土)と8月7日(日)に工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻の適性審査がそれぞれ実施され、32名の生徒が合格し、推薦候補者に決定しました。それぞれの生徒は、1、2年生のうちからしっかりと適性審査に向けて準備をして、厳しい面接試験や実技試験を突破して合格を勝ち取りました。おめでとうございます。

現在、高校1、2年生で適性審査のある学部・学科を希望する皆さんは、早期からの準備を心掛けてください。

付属学校推薦型選抜適性審査合格者

学部・学科名	人数
児童教育学部 児童教育学科	12
教養学部 芸術学科	9
医学部 医学科	3
医学部 看護学科	7
工学部 航空宇宙学科 航空操縦学専攻	1

付属学校推薦型選抜適性審査の合格者氏名(順不同)

筒井 大夢	森 柚結奈	鈴木 結衣	岩田 果歩	土岐 咲愛	高橋 朱里	大西 希美
皆川恵衣佳	佐々木菜帆	渡邊 結那	千葉 美穂	安田 洸太*	鈴木 咲空	橋本 桃瑛
宮川 海里	藤嶋 月渚	小泉菜々子	森野 凱斗	杉沼 心春	渡辺 奏	坪井 渚紗
松木 遥佳*	藤原 大輝*	柳澤 孝太*	渥美 柚衣*	野村 悠志	平井 美結*	大井美由希*
星川 心*	山本 千裕	内田 栞織*	カマル イマン*			

*の付いた生徒は特別奨励入学候補者

部・同好会活動報告

弓道部

第41回 関東高等学校弓道個人選手権選抜大会出場!

集大成

3年4組 有坂 沙紋

9月3日・4日に、明治神宮至誠館で行われた第41回関東高等学校弓道個人選手権選抜大会に出場させていただきました。新型コロナウイルス感染症の影響で無観客試合となりましたが、関東大会に出場できたことを誇りに思います。弓道部は今年顧問の先生が変わり、部活動のシステムが大きく変わった1年でした。最初はうまくいかなかったところもありましたが、充実した部活動生活が送れました。東京都個人選手権では予選、決勝を通過し、関東高等学校弓道個人選手権選抜大会の出場権をいただきましたが、結果は予選敗退となってしまいました。とても悔しいですが、引退前の大会でここまでの結果を残せたことが嬉しいです。今まで応援してくださった方々、ありがとうございました。



部・同好会活動報告

放送部

第39回NHK杯全国中学校放送コンテスト東京都大会 第3位 全国大会予選出場

初めての全国大会

3年A組 星野 光希

放送部唯一の大会であるNHK杯全国中学校放送コンテストの全国大会に出場しました。放送部に入り、友達と楽しく意見交換しながら取り組めた大会でした。私が今回朗読をした作品は『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』という人種も貧富の差もごちゃまぜの元底辺中学校に通い始めた主人公を中心に繰り広げられる感動のリアルストーリーでした。朗読する部分は、自分で決めるため、どこがこの本の良さを引き出せるのか見つけるのが大変でした。朗読といっても登場人物のセリフがあるため、「セリフ」と「地の文」の言葉の明るさを変えてみたり、登場人物の一人ひとりの考え方が違うので、言い回しを変えて読んでみました。全国大会に出す課題では、先生が1対1で指導してくださったり、自分の中にも新しい課題が見つかったりして、とても勉強になる時間になりました。初めての放送部の大会でしたが、結果は全国大会予選敗退と悔しい結果になりました。しかし先輩との交流も深まり、とても楽しく臨むことができました。応援を本当にありがとうございました。



原稿を読む星野さん

吹奏楽部

中等部吹奏楽部 東日本大会出場決定！

9年越しに勝ちとった東日本大会への切符

中等部吹奏楽部部長 3年A組 加藤 和奏

私たち中等部吹奏楽部は、8月8日に行われた第62回東京都中学校吹奏楽コンクールで金賞を受賞し、10月8日の東日本中学校吹奏楽大会に東京代表として出場することが決定しました。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、練習が例年通りにいかず難しいときもありましたが、保護者の皆様、先生方のご協力があったからこそ無事に舞台に立つことができました。



時にはぶつかり合い、たくさん悔しい思いもしました。しかし、最後の最後はみんなが心を合わせ、最高の演奏と最高の結果を手に入れることができました。結果発表の時のみんなの笑顔と涙は一生忘れない思い出です。

そして目標の先の次のステージへの切符を、9年越しに手に入れることができました。このチャンスを無駄にせず、さらなるパワーアップをし、25人力を合わせて最高の演奏とゴールド金賞を皆様にお届けできるように、また練習に励んでいきます。今後ともご声援をよろしくお願いします。

部・同好会活動報告

ダンス部・ 同好会

USA Japan チアリーディング&ダンス学生新人大会2022EAST
高校編成HipHop部門 第1位
中学校編成HipHop部門 第1位

初めて27人で臨んだ大会

高校ダンス部 2年3組 南郷 綾香

私たちダンス部は8月20日に千葉ポートアリーナで行われたUSA Japan チアリーディング&ダンス学生新人大会2022 EASTに出場させていただきました。たくさんの応援のおかげで、優勝という結果を獲得することができました。ありがとうございました。

私たち2年生にとっては初めて1チームでの大会出場、約3カ月間で27人で努力してきました。だからこそ、前からの目標だった優勝という結果を残すことができ、嬉しく思います。冬には全国大会へつながる大会があるので、さらに高い目標を持ち、これからも日々の部活動に、全力で取り組んでいきたいと思っています。応援をよろしくお願いします。



先輩として初めての大会

中中部ダンス同好会会長 2年A組 阪本 杏樹

中中部ダンス同好会では今年初めて出場した大会でした。また、私にとっては先輩になって初めての大会でした。そこで私は2つの経験をしました。

1つ目は感動です。初めて指示する側になって不安もたくさんありましたが、みんなが練習にしっかりと取り組んでくれました。そして、大会演技中にみんなの努力の成果を目の当たりにして、感動で泣いてしまいました。

2つ目は感謝です。中中部2年生は大会前日まで宿泊行事があり、練習ができないことで不安がありました。しかしたくさんの先生方の協力で練習と発表ができました。また、大会当日は先輩方に朝早く集まっていた頂き、手伝っていただきました。このことからチーム、先生、先輩、保護者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

建学祭や定期公演、そして冬の大会では、感謝の気持ちをダンスで伝えられるように頑張ります。



第68回大井どんたく夏まつりに参加

8月27日(土)に大井町駅前中央通りにて、「第68回大井どんたく夏まつり」が開催され、参加させていただきました。

イベントが縮小される中で初めて呼んでいただき、地域の方々の笑顔に囲まれて夏の素敵な1ページになりました。

2022年度学校運営方針

今回は、今年度の実践目標の中から、「理系・文系に偏ることなく、基礎学力の定着を図る」についてご紹介いたします。

実践目標

理系・文系に偏ることなく、基礎学力の定着を図る

東海大学の付属校である本校は、東海大学の教育理念、建学の精神を実現するために教育活動を行っています。

東海大学の 教育理念

東海大学は1942年に学園を創立。翌1943年静岡県清水市(当時)に、東海大学の前身である航空科学専門学校を開設したことに始まります。その後1946年に旧制大学令により東海大学が認可されました。「**人文科学と自然科学の融合による確固たる歴史観、国家観、世界観を把握せしめる**」これは、東海大学が当時の文部省に提出した大学許可申請書にある文言です。東海大学は、創立者松前重義が掲げたこの「**文理融合**」の教育理念に基づき、知識偏重教育を取らず幅広い視野と柔軟な発想力を持つ人材の育成を目指しています。

東海大学は、日本有数の総合大学であり、これまでも文系・理系にわたって多くの学びの場を提供してきました。現在、文系・理系合わせて23学部62学科・専攻体制で教育を展開しており、多くの学生が全国のキャンパスで学んでいます。

本校の 取り組み

本校では、高校2年生から文系・理系に分かれたクラス編成で教育を行いますが、履修科目は、極端に偏ることなく、文系の生徒も理系科目を理系の生徒も文系科目を学び、幅広い知識やものの考え方を身につけることができるように取り組んでいます。ただ単に、知識を学ぶのではなく、生徒たちが、学んだ知識や学ぶ過程で身につけた「考える力」「問題を解決する力」を使って、社会に出て経験する困難を解決しながら豊かな人生を送ることができるようになることを目標としています。授業の中でのタブレットPCの活用、アクティブラーニングの手法を取り入れた授業、高校1年生で行う「高校現代文明論」、高校2年、3年生で行う「探究活動」の授業は、この目標を実現するための大きな力となっています。

高輪台の生徒たちには、中等部から大学までの東海大学の一貫教育を通じて、社会を生きていくために必要なことを学び、学んだことを正しく活用するためのしっかりとした「ものの考え方」を身につけ、社会で必要とされる人材に成長してほしいと思っています。



2022年度 探究活動Ⅱ(高校3年生)の授業より

希望を星につないで ~ aim your hopes towards the stars ~

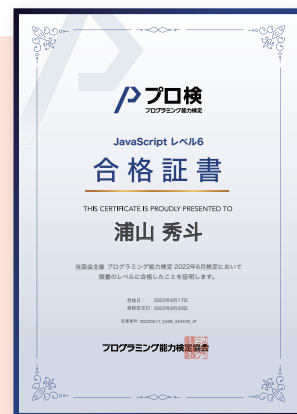
6月に本校で初めて実施されたプログラミング能力検定(プロ検)において、浦山秀斗くんが「テキスト言語版(JavaScript)」レベル6に合格しました。レベル6がリリースされたのはこの6月検定からで、浦山くんは過去問題も何もない中で最難易度レベル合格という快挙を成し遂げました。また、荒川瑞希さんは実用英語技能検定(英検)の準1級を取得しました。準1級ではエッセイ形式の実践的な英作文の問題が出題されるなど、大学中級レベルの「実際に使える英語力」がなければ合格することができないといわれていますが、荒川さんは着実に努力を積み重ね、本校では16年ぶりとなる在学中での栄冠を勝ち取りました。

3年3組 浦山 秀斗

私がプログラミングに出会ったのは、株価予想をAIで自動化するYouTubeの動画がきっかけだ。AIに株価のデータを年単位で学習させ、株価取引をAIで自動化させるという内容だ。私はその動画を見て、「AIやプログラミングってこんなに面白いのか! 自分もやってみたい!」と思い、プログラミングを使って課題を解決することに魅力を感じてプログラミングを始めた。

独学でプログラミング言語の文法を学習し、SNSアプリやクイズゲーム、Instagramのフォロワー解析プログラムなど、自分が作りたいモノをひたすら作り続けてきた。その果てに、プログラミング能力検定レベル6を取得することができた。将来は、自分のためにプログラムを書いていくのではなく、何か困っている人の役に立てるようなアプリやプログラムを開発できる、そんなエンジニアになりたいと考えている。

私が自分の好きなことを追求したように、これを見るみんなも、“本当に自分の好きなこと”を追求してほしい。努力に勝るのはそれを本当に好きという気持ち、ということを学ぶことができた。



開発中の
SNSアプリ

2年1組 荒川 瑞希

英検準1級を取得しようと思ったきっかけは、フランス語を勉強する上でかなり役に立つからでした。私は言語学習が大好きで、英語とフランス語を現在勉強しており、過去にはロシア語も勉強していました。英語はフランス語の影響を強く受けており、英語の上級単語にはフランス語が由来となったものが多くあります。例えば、英語で“content”(満足している)という単語がありますが、これはフランス語の“content(e)”(うれしい/女性形の場合、語尾に“e”をつける)が語源となっています。発音は全く違いますが、意味はほぼ同じです。このように、英語の上級単語を理解しておく、フランス語の初めて見る単語でも意味を推測することができ、例外はありますが大抵その推測は当たります。

英検準1級を取得するにあたり、かなりの勉強量が必要でした。特に私が苦労したのはリスニングのパート2です。このパートでは、英語の文章が読まれ、その後その文章に関する問題が2問出題されます。固有名詞が多いとどの人物が何をやったのかわからなくなり、文章が読まれている間に混乱してしまうと、その後の文章も聞き取れなくなってしまいます。このパートは試験当日まで慣れることはありませんでしたが、過去問を何回も解き、さらに家ではBBCなどの英語のニュースを、学校に行くときには英語のラジオを聞き、問題に答えられるようになりました。

今回、一つの目標を達成することができたことはとても嬉しいことですが、ここで終わるのではなく、さらなる目標をつくり挑戦していきたいと思っています。



SSH活動報告

～ 東京海洋大学との連携 ～

1年生のサイエンス基礎では、東京海洋大学と連携して、科学的な解決メソッドを学ぶ取り組みを実施しました。ウォーターズ竹芝でのフィールドワークでは人工干潟の生物採集や環境調査等をグループごとに実施し、発見したことや新たに見つけた課題について話し合っ
てまとめる活動をしました。

ウォーターズ竹芝のフィールドワークに参加して

1年10組 内山 純伶

今回、10組は東京海洋大学の方々とウォーターズ竹芝に行きました。ウォーターズ竹芝では、水質調査や生物観察を通して、生物と環境との関わりを調べ、生物が住みやすい環境をつくるためにはどのようなことが大切なのか考えました。調べたことから個々で考察するだけでなく、友達の調べたことと合わせて話し合うことで、考えを広げていくことができました。私は生息している生物について調べましたが、見つけることができた生物の種類や数は少なく感じました。生物に代わって多く見られたのは、プラスチックなどのごみ類で、そういったものが生物の住みやすい環境に悪影響を与えているのではないかと感じました。海も透明度が低く濁っていたので、生物が生きていくにはあまり良い環境ではないと感じました。環境問題を実際に目で見て、自分にできることを考える良い機会になりました。今後、今まで以上に海洋ごみなどの環境問題の解決に力添えできるように努力したいと思います。



人工干潟を歩いてみる



まわりの環境を観察



岩のすき間で生き物をさがす

～ SSHと企業連携 ～

科学的な思考力・分析力は、理科・数学の研究だけでなく、社会問題を認識して解決法を考える際にも必要となります。SSHの取り組みの中には、さまざまな企業と連携し、企業がさまざまな問題についてどのような取り組みをしているかを知る機会を設けています。1年生サイエンスクラスでは、株式会社ユニクロから講師を招き、現代社会の抱える課題と企業が考える取り組みについてお話いただきました。講義を受けて、自分たちにできることについて考えました。

企業連携「UNIQLO」

1年10組 今井 夏海

私たちはUNIQLOによる特別授業「届けよう服のチカラ」プロジェクトを受講しました。その授業で難民の子供たちについて学びました。子供服を必要とする難民の子供たちは、年間38万人生まれています。その子供たちは、貧困から衣料を必要としています。そこで、私たちは子供服を集めて難民の方々に古着を支援することになりました。その上で私たちができることは、必要なくなった服を捨てるのではなく、必要な人に送ることです。送る私たちも、服を受け取った難民の子供たちもみんなが温かい気持ちになれます。国を跨いで笑顔にできる人がいます。だからこそ、皆さんの協力が必要です。家庭で不要になった子供服を集めておい
てほしいです。古着の回収方法については、決まり次第お伝えし
ます。たくさんの子供たちのためにも、ぜひともお願いします。



学年だより 中1

部活動について

中部部生活初めての夏休み! 部活動で頑張ったことを紹介します!

ダンス同好会

めざせ大会優勝!!

A組 野口 青央

私はこの夏休みで、大会で優勝することを目標に合宿や部活動の時間を使ってダンスの練習や位置の確認などをしました。限られた時間の中で練習をしたので、時間が足りなかったり、練習する人数が少なかったりと、ハプニングもたくさんありました。今まで私は、大会に出ることがなかったので、ハプニングがたくさんあったのは少し心配でした。大会当日は、他の出場者もいたので、かなり緊張しました。でも、本番がきて踊っている時は、緊張よりも楽しさが勝っていました。この大会で観客に見られながら踊ることの楽しさを知りました。この大会の結果は、かなり高得点だったので、すごく嬉しかったです。

私はこの大会を通して、「このダンス同好会に入ってよかった」と感じました。これからたくさん練習をして、成長できるように頑張ります。

リズムに合わせて踊ります!



マルチメディア部

夏休みに学んだこと

A組 岡田 悠希

私はマルチメディア部に入っていて、パソコンで動画編集をしています。マルチメディア部に入った理由は、もともとスマホで始めた動画編集をパソコンでやってみたいと思ったからです。しかし、いざ始めてみると、操作方法がわからなくて、何もできないまま、夏休みが始まってしまいました。このままではいけないと思った私は、部活動で夏休み中に基本の操作をできるようにすると目標を立て、勉強を始めました。最初はグーグルで操作方法を検索し、それを自分の使っているソフトに合わせて実践、それを繰り返してみると、だんだんとできるようになってきました。ソフトを使いこなせるようになったらいろんな動画を作りたいなと思いました。

2年生になる前にはソフトを使いこなせるようにして、新しい1年生に尊敬されるような先輩になりたいです。



動画編集に取り組んでいます!

いい音が出るようになりました!



吹奏楽部

楽しいコンクール

B組 宇田川 夏波

私は、吹奏楽部に入っています。8月8日にコンクールに出ました。初めてのコンクールなので、とても緊張しました。このコンクールで金賞をとるために、夏休み中に第一会議室でコンクール会場と同じようにセッティングをして、朝の8時半から夕方4時45分まで毎日練習をしました。コンクール直前には、コンクール会場がある府中で3泊4日の合宿をやりました。1年生は初めてのコンクール、3年生は最後のコンクールだったので良い結果を残せるように頑張りました。コンクールが始まり、自分たちの番がまわってきた時に緊張しました。合奏が始まり、前までの課題はトロンボーンのベルが下を向いていたので、少し上げることができました。私は、音を大きく吹くという課題がありました。コンクール当日の練習ではあまり音が大きくなかったのですが、コンクール本番では大きく吹けたと思います。結果は金賞、東日本大会にも行けて、とても嬉しいです。

ソフトテニス部

部活動での成長

B組 町田 峻太

夏休みの部活動で成長したことは、ボールが落ちる位置がだいたいわかったこと、バックハンドが打てるようになったことです。

最初はあまりわからなかったもので、空振りしてしまうことが多々ありました。しかし、「動きながら打たない」ということを、夏休みの目標としていたので、ボールを見る時間が前より長くなったため、落ちる位置がわかるようになりました。しかも位置がわかるようになったら、夏休み中の目標の「動きながら打たない」ということが減ったのでよかったです。二つ目のバックハンドが打てるようになったのは、合宿中に自主練でずっと打ちまくり、やっと打てるようになりました。前まではスライスがかかってしまい、全然コートに入らなかったのですが、先輩にコツを聞いたらずいぶんできるようになりました。今でもたまにスライスがかかってしまうことがあるので、それを今度なくしたいです。この夏休みで技が上達できたので、今後も頑張って練習したいです。



バックハンドが上達しました!

学年だより 中2

～ English Summer Camp ～

8月17日～19日に、河口湖で14の国々のグローバルリーダーと英語でコミュニケーションをとり、さまざまなプログラムを通じて英語を学ぶ、2泊3日の宿泊行事を行いました。河口湖越しに富士山が見える絶景の中行われたESCの感想と、生徒の活動の様子をご覧ください。



Scavenger Hunt



富士山をバックに

唯一の夏旅行

A組 小西 絃仁

今年の夏、唯一の旅行になったイングリッシュサマーキャンプでは、3日間外国人と英語を話し、教えてもらったことで少し英語が得意になった気がします。生活に使える英語など、いろいろ学べました。外国の知らない文化も知れてとてもいい経験になりました。英語も日本語と同じように、早口言葉があって面白かったです。今後もこの経験を活かし、英語や英会話の授業に取り組んでいきたいです。



熱々のほうとういただきます



民族衣装でファッションショー

3日間での思い出

B組 國友 旺汰

僕が一番印象に残っているのは、2日目に行われたスカベンジャーハントです。なぜかというと、グローバルリーダーや仲間と一緒に考えて、暗号を解いたり、悩みながら楽しく取り組めたからです。その中でも写真を撮るというミッションでは、富士山をバックにとってもきれいな写真を撮ることができ、良い思い出になりました。その他にもいろいろと楽しめるプログラムが用意されていて、英語の勉強とともに楽しむことができました。



チームSaltの旗発表



英語で伝えて「品川」を書かせて!



お別れはつらいです



大自然の中英会話

多様性の素晴らしさ

A組 長澤 健

僕は今回のEnglish Summer Campを通して、他国との文化の違いから、多様性の素晴らしさを感じることができました。

最初の方はなかなか理解が難しく、「へえー」程度にしか思えませんでした。しかしだんだんと、教えてもらった文化それぞれに面白みがあると感じ、聞いていて楽しくなりました。

このことから僕は、今回のEnglish Summer Campを通して感じた多様性の素晴らしさを、これからの勉強に取り入れて、楽しく学んでいきたいと思いました。



アラジンとマルモリでA組優勝



Group Flag Making優勝



シューマイジャンケンキング決定戦



スリランカの民族衣装



コサックダンスでB組優勝

Don't be shy!!

B組 柴本 莉翠

私はもともと英語に自信がありませんでした。そのこともあり、イングリッシュサマーキャンプに行くのは少し不安でした。学校の英会話の先生以外に海外の人と話すのは少し緊張しましたが、活動をしていくうちに慣れ、最終日には自分から話しかけることができました。先生が受けたカルチャーショックの内容を聞き取れたときは、とても嬉しかったです。初めは不安や緊張ばかりでしたが、今では行ってよかったと思っています。

学年だより 中3

～ 新たな目標を胸に ～

中等部生活もあと残り半年となりました。部活動の経験を通して、高校に進学したらどのようなことを頑張りたいのか書いてもらいました。

女子バスケットボール部

A組 指宿 瑛美莉

私は中等部に入学してからバスケットボールをしてみたいと思い、1年生の初めに入部しました。夏休みに入るまではみんなに追いつけず、何もできませんでした。先生や先輩が優しくわかりやすく教えてくれたり、手伝ってもらったりしました。また、いろんなことを先輩と話すうちに、学年を問わずスムーズにコミュニケーションが取れるようになっていました。

2年生になり後輩が入部せず、先輩も引退して部員が少なくなってしまう、最初は悲しかったです。しかし、合同チームになり、そのチームの部員とコミュニケーションを取りながら練習しました。最後の試合では一緒に戦い、私もその試合に出ることができて嬉しかったです。

高校生になったら、まだどの部活動に入るか決めていませんが、先輩の話や、入部体験を通して楽しく充実した高校生活を送りたいと思います。また、中等部の部活動で培ったコミュニケーション力も活かしていきたいです。



卓球部

A組 小山 隼汰

僕が1年生の時に卓球部に入部しようと思ったのは、何か新しいことに挑戦しようと思ったからです。入部前は、部活動とは顧問の先生や先輩方に厳しく指導されるものだと思っていましたが、実際に入部してみると全く違っていました。顧問の先生や先輩方は優しくいろいろな知識を教えてください、間違っていることは正しく指導してくれました。そんな恵まれた環境で、厳しい練習に励むことができました。

初めての大会で一番印象的だったのは、先輩がいつもの優しい先輩ではなく、真剣に試合に向き合っかっこいい姿でした。僕もあんなふうになりたいと思い、それから今まで以上に真面目に練習に励みました。そのかいもあって、今ではきちんと実力もついたと思うし、憧れの先輩像に近づいたと思っています。

高校でも卓球は続けていきたいです。高校の練習はさらに厳しくなりますが、もっと強くなりたいし、試合でも活躍できるよう、これからも日々努力していきます。



柔道部

B組 新治 龍飛

僕は柔道部に入部して3年目になりました。学年の中では柔道部員は僕一人だけでした。入りたての頃は、全くの初心者で何もわかりませんでした。ですが顧問の先生や、特に高校生の先輩方がとても優しく、柔道の何から何まで手取り足取り教えてもらったり、手伝ってもらったりしました。そうしているうちに、先輩方との距離も縮まり、何でも話せるようになりました。先生や先輩との信頼関係が築けると部活動がより一層楽しく感じ、もっと頑張ろうという気力が湧きました。

柔道の練習は厳しく、疲れることも多々ありましたが、それよりも楽しいことや自分自身強くなっていくのが実感できて、とても嬉しかったです。試合ではあまり良い結果を残すことはできませんでしたが、この悔しい思いを次につなげたいと思います。

高校生になっても引き続き柔道を続けていくつもりです。厳しい練習に耐えながら、まだまだ自分の可能性を信じてさらに強くなれるよう、日々精進したいと思います。



陸上競技部

B組 篠原 旺太郎

中等部に入学した時、さまざまな部活動がありましたが、もともと走ることが好きだったこともあり、得意な分野を活かしたくて陸上競技部に入部しました。同じ学年で陸上競技部に入部したのが3人だけで、最初は心細く不安に思いましたが、先輩方が優しく対応してくれて、たくさんのことを教えてくださいました。また、顧問の先生は大変熱心に指導してくださり、特に礼儀や感謝の気持ちを持って行動することを教えてくださいました。この2年間は楽しく部活動ができたと思います。3年生になり、中等部の部員がたった4人になってしまいましたが、4人でも力を合わせてやれることを頑張り、残りの大会に全力で挑みたいと思っています。

正直、高校ではまだ何をしたいか決まっていません。勉強も難しくなるし、部活動もより厳しくなるとは思いますが、中等部で学んだことを活かしながら頑張りたいと思います。



学年だより 高1

1学年で実施している高校現代文明論（総合的な探究の時間）では、知的財産の尊重と創造について体験的に学んでいます。講座のまとめとして「学校生活をより豊かにするアプリ」のアイデアを全員で考えたところ、素敵な作品がたくさん生まれました。以下にその一部をご紹介します。

1組 西尾 敏

「smart rocker」

生徒1人ひとりのロッカーを個人のスマートフォンと通信してロック式にするアプリです。カギで開け閉めをするより手間が省けます。



2組 伊藤 瑠海

「次なに?ナビ!」

その日の時間割がダウンロードされているアプリを入れると、次の教科や授業に必要なものを通知として教えてくれるアプリです。



3組 水野 翔

「東海大高輪台試合速報」

野球部やサッカー部、バスケットボール部などさまざまな部活動の試合を速報で見られて、リアルタイムで応援できるアプリです。



4組 室岡 静花

「授業リプライカメラ」

授業の録画をどこでも見ることができます。欠席してしまった時、試験勉強中にわからなくなった時などに役立つアプリです。



5組 竹村 香保

「BOOK」

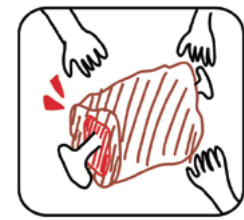
朝読書の時に、各自で本を持ってくるのではなく、タブレットから読書をできるようにするアプリです。図書館と連携していろいろな本に触れることができます。



6組 石原 史一

「みんなの好きな食べ物な〜あ〜に??」

毎月一回、アプリで食堂に置いてほしい食べ物を募集して、期間限定メニューとして食堂に置くアプリです。



7組 田中 杏

「lost & get」

学校内で紛失したものや落とし物を拾ったことを全校生徒に通知できるアプリです。個人チャットで待ち合わせをして、落とし物を取りに行くことも可能です。



8組 小林 暢明

「強制発言」

授業でランダムに生徒を指名することができるアプリです。効率的かつ平等に指名することができ、手を挙げていなくても指名されるため居眠り防止につながる。



9組 森泉 結菜

「楽々質問アプリ」

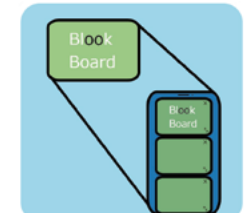
先生に質問に行きたいときに、いつ先生が職員室にいるのか、空いている時間はいつかわかるアプリとなっています。



10組 青木 銀

「Blook Board」

電子黒板の画面をそのままスマホの画面に映し出せるアプリです。Zoomの画面を見るよりも見やすく授業に参加できる。3つの画面に対応し、拡大・縮小・非表示などの機能を備え、画面に直接記入することもでき、黒板に反映、共有することができる。



学年だより 高2

今月号も先月号に引き続き、各クラスの学級目標とクラス紹介、クラス自慢を紹介します。今回は偶数クラス（2、4、6、8、10組）を紹介します。高校生活も残り半分です。後半戦も部活動や学校行事など活躍の場を広げていきましょう。

2組 学級目標

【同心協力 ～熱い友情、ほりほり級】

私たち2組が何よりも、どのクラスよりも秀でているのは「落ち着きがある」という点です。悪く言えば、不愛想で無反応ですが、この世に活発なクラスは百あれど、かくも静かなクラスは二つとないと感じます。そうだとって、つまらないわけでもなく、メリハリがついていて、休み時間にもなれば普通のクラスと同じような賑わいを見せ、非常に心地の良い空間を作り上げます。このような点で2組は最高のクラスだと思います。



4組 学級目標

【百花繚乱】

私たち4組は、1人ひとりの個性が強く、それぞれが違う形で力を発揮できることから、いろいろな意味もこめて百花繚乱という目標に決めました。また、1人ひとりの個性が強い分、クラス全体でまとめることが難しいときもありますが、先生や級長そしてクラス全員で常に協力する意識を持って行動しています。



6組 学級目標

【共存共栄】

青木先生のもとで勉強や部活動、行事などを全力で取り組むクラスです。掃除好きがたくさんいて、教室美化にも全力で取り組むので、放課後の教室に私物がないのが特徴です。女子も男子も明るく、仲良く、楽しく授業を受けていることが自慢のクラスです。クラス目標に共存共栄を掲げ、クラス1人ひとりがお互いを助け合うクラスを目指しています。



8組 学級目標

【always be yourself ～いつもあなたらしくあれ～】

私たちのクラスの良いところは「やる時はやる・楽しむ時は楽しむ」の切り替えと、最後まで全力で全員が取り組むところです。とても賑やかで、明るく前向きな人がたくさんいます。また、辻本先生をはじめ、生徒1人ひとりの笑顔が毎日、毎時間のどんな時でも溢れています。時々、賑やかすぎて叱られてしまうこともあるので、クラス全体で気を付けていきたいです。



10組 学級目標

【最初はグー じゃんけんポン!】

じゃんけんは最初はグーで始まり、そこから3つの手へと分かれていきます。この過程から、個性が出てくことや、生きていく上で変わるもの、変わらないものを表しています。また、じゃんけんは遊びなどを始める際によく使うので、「何か新しいことを始める1年にする」という意味や相手の心理を考えれば勝率は上がるけれど、最後はどうしても運なので、「人事を尽くして天命を待つ」という意味を持っています。



学年だより 高3

研修旅行

生徒たちが楽しみにしていた研修旅行が無事終わりました。それぞれが感じた報告をお楽しみください。

1組 田中 琉貴

私は沖縄の研修旅行に参加しました。そこで、平和学習と沖縄文化の二つを学びました。沖縄平和祈念公園では当時の様子や資料があり、平和について学ぶことができました。琉球村では沖縄の独自の文化を見て、聞いて、学ぶことができました。

2組 遠藤 康太

研修旅行では、普段できない体験がたくさんできた。僕が九州の研修に参加して思ったのは、九州の人たちはとても優しくった。また体験学習では、地震のことや原爆のことを学んだ。自分たちは実際に体験してはいないけど、知ることが大切だと思った。

3組 坂本 智唯

5泊6日という長いような短い期間の北海道研修旅行で、いろいろなところを回りました。バスガイドさんなどの説明のおかげもあり、明治時代頃の北海道の様子や冬の雪の対策についてなど、北海道について多くのことを学ぶことができました。良い思い出になりました。

4組 上野 滉太

サイエンス北海道研修に参加しましたが、北海道はとても自然が豊かなところでした。特に知床国立公園は、動植物に適した環境で、散策を行ったときの絶景は忘れることができません。さまざまな条件が重なり、知床が自然遺産になったことを身をもって実感できました。

5組 早川 康生

研修旅行を通して北海道の広大さを体感できました。バス移動の際に、広大な大地を駆け巡っていききました。東京などではあまり見ることができない針葉樹などがたくさんありました。また、友人との親睦も研修旅行を通してとても深まりました。

6組 福羅 彩音

九州は行ったことがなく、知らないことがたくさんだった。手びねりの体験、長崎での原爆の講話など、普段では体験できないようなことができてよかったと思う。また、高校の友達との長期の泊まりができてとても楽しかった。

7組 太田 栄士

5泊6日という北海道・道南研修旅行では、ただ楽しむ場所というのもありましたが、北海道開拓の村やウポポイのアイヌの博物館や踊りなど歴史に触れることができたと思う。また、自主研修では、行きたいところに行ったり、好きなものを食べたりとかなり充実していたと思う。

8組 青木 凌太

北海道・道南研修旅行では、北海道の大自然、海や湖、動物、緑に触れることができました。また、新鮮な海鮮やジンギスカンなど食事も充実していました。普段絶対にできない、24時間友達と生活することで研修旅行前より仲良くなれました。この経験を生かしてこれからの行事、学校生活も頑張っていきたいです。

9組 富永 健太

沖縄の研修旅行では、前半の日程では、平和学習でとても心に響くようなことばかりで、多くのことを学ぶことができました。後半の日程は、海や水族館など人気スポットを回り、多くの友達と友情を深めるとともに、とても充実した5泊6日間を過ごすことができ、とても楽しかったです。

10組 カリファ アル サナディ

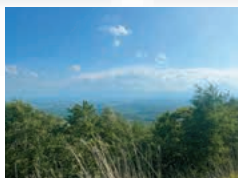
今回は、とても素敵な5泊6日のサイエンス北海道コースの研修を過ごせました。思い出に残っていることはたくさんあります。その中で一番好きな思い出は、ホエールウォッチングです。その理由は、クラスの友達との距離が近づいたからです。



ホエールウォッチング中!



阿寒湖といえばマリモでしょう?



見事な針葉樹です



どんな作品になるかな?



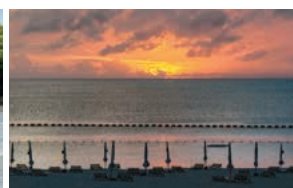
洞爺湖・どうや〜



タイムスリップ?



平和公園にて



#sunset #beautiful

お知らせ



第58回建学祭

10月8日(土)・9日(日)

今年度の建学祭では、すべての団体がテーマとして掲げられている「グローバル&イノベーション」を意識した出展を行います。また、建学祭に取り組む姿勢を簡潔に示したものがスローガン「輪」で、全校生徒から募集して決定しました。

行事予定

※予定が変更になる場合があります。

October 10月

November 11月

- 1日(土) 後期始業式 短縮授業
 2日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会(高校)
 3日(月) 塾教員説明会、5・6限カット(9/24分)
 4日(火) スポーツ大会(高3:さいたま総合グラウンド)
 5日(水) 短縮授業 建学祭開祭式(7限)
 6日(木) 建学祭準備(～7日)
 8日(土) 第58回建学祭(～9日)
 10日(月) **スポーツの日**
 11日(火) 振替休日(10/9分)
 12日(水) 建学祭閉祭式 短縮6時限授業
 13日(木) 5・6限カット(10/8分)
 15日(土) 水泳実習(中等部)
 →新型コロナウイルス感染防止の観点から中止
 (4時間平常授業に変更)
 16日(日) オンライン東京私立中学高等学校説明会・相談会
 18日(火) 校医相談日⑥
 19日(水) **第21回高校体育祭予備日**
(実施済みおよび雨天延期時は授業日)
 スポーツ大会予備日(高3:さいたま総合グラウンド)
(実施済みおよび雨天延期時は授業日)
 SSHさくらサイエンス(特別時間割)
 20日(木)
 21日(金) 漢字検定(希望者)
 24日(月) 生徒会立会演説会(1限 中等部:アリーナ、高校:放送)
 26日(水) **第21回高校体育祭予備日**
(実施済みおよび雨天延期時は授業日)
 スポーツ大会予備日(高3:さいたま総合グラウンド)
(実施済みおよび雨天延期時は授業日)
 29日(土) SSH成果報告会(特別時程)

- 1日(火) GTEC Junior 受検日(中1)
 東海大学建学80周年記念日
 2日(水) 高輪台高校創立78周年記念式典
 朝礼 短縮授業 1時限目カット
 3日(木) **文化の日**
 4日(金) 木曜日の授業日
 5日(土) 一斉公開授業
 カルチャーセミナー(13:30～)
 →新型コロナウイルス感染防止の観点から中止
 後援会委員総会③(14:00～)
 6日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会④(高校)
 8日(火) 生徒自宅学習日
 9日(水) 学園高連携総合試験(高3) 基礎力判定試験(高1・2)
 外部実力試験(中等部)
 10日(木) 付属推薦小論文試験(高3) 小論文コンテスト(高1・2)
 作文コンテスト(中等部)
 13日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会④(中等部)
 14日(月) 一斉公開授業② 合唱祭(1～3時限)(中等部)
 ダンス部定期公演(カルッツかわさき)
 15日(火) 校医相談日
 16日(水) 専門医によるカウンセリング
 18日(金) スポーツ大会予備日(高3:さいたま総合グラウンド)
(実施済みおよび雨天延期時は授業日)
 21日(月) 生徒による授業評価アンケート③
 23日(水) **勤労感謝の日**
 28日(月) 生徒自宅学習日
 29日(火) 後期中間試験(高1・2:～2日、中等部:～30日)
 卒業試験(高3:～2日)

編集後記

「蛇蝎のごとく」という言葉があります。ヘビやサソリのように嫌われる、という比喻表現ですが、大都会で生活しているかぎりはそれらに出くわす機会などなく、むしろ黒光りする楕円形の“G”のほうがよっぽど忌避されていることでしょう。ところで、現代では自分の評判を簡単にネットで検索することができるせいか、あえて憎まれ役を買って出るといった人は減ったように思います。しかし、みんなが当たり障りのないことしか発言しない世の中では、社会は自然に衰退してしまうでしょう。やはり、ヘビやサソリは必要なのです。たぶん“G”も。(の)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>